

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナーボーテ村上

2018年 10月号

今月号の話題

- ◆ 六大学交流会（中央）
- ◆ 緑の少年団（山北）
- ◆ ともそだち講座（村上）
- ◆ おとなのセミナー（荒川）
- ◆ 朝日長寿大学 草取りボランティア（朝日）
- ◆ 社会教育委員紹介「百武勇一さん」
- ◆ さんぼく絵手紙くらぶ（山北）
- ◆ イベント告知10月・11月の予定

郷育(さといく)のまち・村上 ～郷(さと)に育ち・郷(さと)を育て・郷(さと)が育てる～

4年に1度の再会を楽しみに 高齢者大学 六大学交流会開催

9月13日（木）、村上市民ふれあいセンターを会場に「第2回六大学交流会」を開催しました。4年に一度「むらかみ長寿大学・荒川高坪大学・神林地区長寿大学・朝日長寿大学・山北高嶺大学・関川村やまゆり大学」の6つの高齢者大学が一堂に集い、情報交換を行うとともに相互の親睦と交流を深めます。

開会式では、主催者を代表して遠藤村上市教育長ならびに佐藤関川村教育長、お二人からの開会あいさつと、来賓としてお招きした、高橋村上市長からの歓迎のあいさつ、加藤関川村長からのお祝いのあいさつをいただいた後、各公民館長を紹介しました。

午前は、村上市人権講演会～ジェンダーフリー&ボーダレス～「性も国境も笑って超えて“音曲漫才”」に参加しました。講演いただいた「姉様キングス」様は、落語家の桂あやめさんと林家染雀さんとで結成された男女コンビで、性別・キャリア・学歴の違いをなぎ倒し、笑いでつながり合うボーダレス世界を目指し活躍しています。「大いに笑いました」「こんなに笑ったのは久しぶり」「楽しませてもらいました」「勉強になりました」などの感想がありました。

午後からの芸能発表では、各大学から踊りや歌など日々の学習の成果を発表しあいました。

音曲漫才
「姉様キングス」



大したもん蛇も登場



会場が笑いで
一杯になりました



見事な歌声を披露
していただきました



緑の少年団 3地区交流会 丸太切り&タワー積み木大会

9月22日(土)にさんぼく会館を会場に関川村・朝日・山北の緑の少年団が一堂に会して交流会を開きました。あいにくの雨天の1日となり、終日屋内での活動となりました。

開会式の後、緊張をほぐすためゲームを通して自己紹介を行い班の仲間と交流しました。

その後、2人用のこぎりを使って丸太切り大会を行いました。1本切る間に班の人が全員関わるように交替します。丸太を切るとき「1,2,1,2」と相手と呼吸を合わせ切り進めていきます。意外と難しかったようですが、みんな喜び、楽しく活動していました。

午後からは、タワー積み木大会を行いました。木切れを高く積み重ねていくゲームです。

どのように積み上げていくかを相談し、試しながら練習しました。本番では、途中で倒れてしまう班もありましたが、力を合わせて身長を超える高さまで積み上げた班も多くありました。

最初は遠慮がちでしたが、1日の活動を通して三地区の団員がうちとけて交流できました。



意外と難しかった
タワー積み木大会

ともそだち講座

♪バケツでたいこを作ってあそぼう♪

村上地区公民館では、9月17日(祝・月)に「ともそだち講座♪バケツでたいこを作ってあそぼう♪」を開催しました。

新潟青陵大学短期大学部の野口雅史准教授を講師にお迎えし、乳幼児から参加できる音楽講座として、14組の幅広い年齢の子どもをもつ親子にご参加いただきました。

前半、子どもたちはバケツにカラフルな色彩のガムテープを放射線状に張り付け、マスキングテープやマジックで飾りつけて、たいこを作り、バチも手作りしました。キラキラと目を輝かせてたいこをたたく子どもたちを囲み、親子で音あそびや「トトロ」などを合奏し楽しみました。



親子で音遊び

後半は、会場を音楽室に移しプロのバリトン声楽家によるオペラのコンサートに耳を傾けました。素晴らしい歌声に時間を忘れて親子で楽しむことができました。「音楽の楽しさが子どもに伝わったことを実感した。」との感想をいただいた講座となりました。

各地区文化祭のお知らせ

●荒川地区文化祭

11月3日(土・祝) 9:00~17:00

11月4日(日) 9:00~12:00

ところ: 荒川地区公民館、荒川総合体育館

問い合わせ: 荒川地区公民館 62-3050

●神林地区文化祭

11月3日(土・祝) 9:00~19:30

11月4日(日) 9:00~13:00

ところ: 神林農村環境改善センター

問い合わせ: 神林地区公民館 60-1500

●朝日地区文化祭

11月3日(土・祝)

11月4日(日) 両日9:00~17:00

ところ: 総合文化会館

問い合わせ: 朝日地区公民館 72-6700

●山北地区文化祭

11月10日(土) 8:30~18:00

11月11日(日) 8:30~16:00

ところ: さんぼく会館

問い合わせ: 山北地区公民館 77-3798

簡単な運動で健康な日々を送ろう おとなのセミナー健康体操講座

9月19日(水)、荒川地区公民館を会場に「健康体操講座」を開催しました。

今年度、公民館運営協力員の方々が講座内容を企画し、運営・実施に携わっていただいている「おとなのセミナー」。今回は健康体操と題し、新潟リハビリテーション大学理学療法学専攻の松林義人准教授を講師に、楽しく認知症予防をするための心がけや方法を学びました。

認知症と物忘れの違いなどを、わかりやすく楽しく解説していただいたあと、実際に体を動かしました。座ったままでできる簡単な動作ばかりなので無理なく楽しく取り組んでいました。頭を使いながら体を動かすと動作を間違えることもありますが、そんな時は“笑ってごまかす”のが一番です。

「もの忘れは楽しもう」との先生の言葉に、気が楽になった方もいたようです。帰り道は足取りも軽く、笑顔で帰っていかれました。



イスに座ったままでも
ウォーキング代わりに

長寿大学生のなによりの特効薬 全校児童との草取りボランティア

9月19日(水)秋晴れの午後、今年初めての試みとなる朝日みどり小学生との交流草取りボランティア活動を行いました。全校児童111名と長寿大学生30名の共同作業です。

孫以上離れた子ども達との交流は長寿大学生にとっては若返りの特効薬。

一緒に草取りは児童に取っては少々の戸惑いもあったようですが、楽しく作業をしていました。



みんな一緒になって
活動しました

また、草刈り機やチェーンソーの音に興味津々で長寿大学生の手慣れた作業に驚き、目を輝かせて見入っている児童もいたり、学校ではなかなか体験したことのないものでした。

全校児童とは30分程度の共同作業でしたが、どちらも楽しい時間を過ごすことができ、1時間の作業を終えた長寿大学生も汗だくになりながらも、充実感で一杯でした。

年に1回のボランティア活動ですが、来年度も各学校を巡って子ども達と交流を深めていきたいと思っています。

子守り隊(託児ボランティア)養成講座

地域で子育て支援の一步を踏み出してみませんか

と き ●11月2日(金) 13:30~15:00

乳幼児について、関わり方と遊び方

●11月16日(金) 13:30~15:00

乳幼児の安全管理について、救急法について

●11月30日(金) 13:30~15:00

親子、子育ての現状について

親子にとって必要な支援とは

ところ マナポーテ村上 参加費 無料

申込み 10月26日(金)までに中央公民館へ

TEL 53-2446

山北の技を伝承する講座

しめ縄づくりを行います。来る年が、良い年になるように祈りながら作ったしめ縄で新年を迎えませんか

と き 12月2日(日) 午前9時~正午

ところ 山北地区公民館(さんぼく会館内)

講師 越沢集落 斎藤氏

定員 15人(先着順) ※中学生以下は保護者同伴

参加費 500円

持ち物 はさみ

その他 汚れてもよい服装でお越しください

申込み 11月22日(木)までに山北地区公民館へ

TEL 77-3798

社会教育委員紹介

社会教育委員の「百武勇一」です

ももたけゆういち

「これからの社会教育活動について思うこと」

最近の社会情勢の変化、例えば、年金受給年齢の引き上げに伴う、定年延長や65歳以上の継続雇用等に現れる生涯現役社会としての考え方や、少子化、人口減少となっていく中で、第2次教育基本計画の理念である「郷に育ち」、「郷を育て」、「郷が育てる」の好循環を活動の中でいかに堅持、発展していくのか、スポーツ活動や公民館活動等は今後多面的に向き合い、考えなければならぬ時期にきているものと思います。

また、合併10年間でおよそ9千人の人口が減少し、65歳以上の高齢者率が37.4パーセントとなり少子・高齢化が進む中においては、学校の統廃合や町内、地域、各種団体・サークル等が抱える問題や課題がさらに顕著化していくと思われれます。

このような地域などの課題を解決するために、住民の意識や行動変容へ社会教育活動がどのように向き合い取り組むか、更に、効果的に進めるための行政と住民との地域ネットワークの構築や維持のための連携について、新たな手法による取り組みと行動が課題ではないかと思えます。



百武勇一

副委員長

社会教育行政の運営について審議する社会教育委員（公民館運営審議会の委員兼務）の皆さんをご紹介します。公募・その他社会教育に係る団体より委員として、教育委員会より委嘱を受けた14人で構成され任期2年で活動しています。3つの分科会に別れ「伝統・歴史の伝承」「循環型社会の構築」「スポーツ・青少年」をテーマに調査研究を進めています。

サークル紹介

「さんぽく絵手紙くらぶ」です

公民館主催の絵手紙講座をきっかけに発足したサークルです。

今年度のメンバーは十一名。月一回の定例会は季節毎に講師を招いてアドバイスをもらいうちを設けています。今年は屋外でのスケッチにも挑戦しました。

仲間との交流の楽しさもさることながら、一枚のはがきに向かい、季節の花や情景を描く一時は大切なものに思えます。

それが心を繋ぐ一枚となることは嬉しいものです。

今は地区の文化祭出展に向けて作品の手直しや、仕上げに励んでいます。

「ヘタがいい。ヘタでいい。」そんな味わいのある絵手紙を一緒に描いてみませんか。

絵筆一本あれば大丈夫です。



さんぽく絵手紙くらぶ

10月・11月の予定

- 10月22日(月) 歴博出前講座 お菓子と新潟(中央)
- 11月 1日(木) 街かどウォッチング(村上)
- 11月 2日(金) 子守り隊養成講座(中央)
- 11月 各地区文化祭(荒川・神林・朝日・山北)

広報誌「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市生涯学習課 中央公民館

TEL 53-2446

FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。

